

第28回

緑と風が奏でるまち

# ヨコゼ音楽祭

## 8/18

(日)

名曲コンサート

開場 pm 3:30 開演 pm 4:00  
横瀬町町民会館ホール



山形由美

(フルート)



笹久保 伸

(ギター)

- 名曲コンサート入場料 (未就学児は入場できません)  
前売券 (全席指定席) : 3,000円  
当日券 (残券がある場合のみ販売) : 3,500円
- 入場券発売日: 6月15日 (土) より販売開始
- チケットのお求めは  
・横瀬町町民会館 ・横瀬町役場  
・矢尾百貨店 ☎24-8080 ・秩父楽器サービス ☎24-6791



西江辰郎

(ヴァイオリン)

加藤昌則

(作曲・ピアノ)

## 8/17

ふれあいコンサート

(土)

開場 pm 5:30 開演 pm 6:00  
横瀬町町民会館ホール



● ゲスト

Duo × Duet.

(デュオ&デュエット)

柴田真由美(メゾ・ソプラノ)

高木太郎(テノール)

北門郁子(ヴァイオリン)

服部慶子(ピアノ)

● 出演

横瀬小学校かしの木合唱団  
横瀬中学校吹奏楽部  
横瀬コーラスサークル

● 入場料: 100円

※座席は全席自由席です。

● 入場券は横瀬町町民会館窓口で販売します。

主催/ヨコゼ音楽祭実行委員会 後援/横瀬町

お問い合わせ/ヨコゼ音楽祭実行委員会事務局 (横瀬町町民会館内) ☎0494-22-2267 <http://park12.wakwak.com/~yokoze-ongakusai/>



● 曲目

J.S.バッハ：シチリアーノ  
イベール：間奏曲  
ドップラー：ハンガリー田園幻想曲  
クライスラー：前奏曲とアレグロ  
ファリャ：「スペイン民謡組曲」より

ロッシーニ：愛  
ピアソラ：オブリビオン  
モリコーネ：ニューシネマ・パラダイス  
ウリーセス・エルモサ：泣きながら去っていった  
みんなで作曲！コーナー  
他

※曲目は変更される場合があります。  
予めご了承ください。



山形由美 (フルート) Yumi Yamagata, Flute

東京都出身。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業後英国へ留学。これまでに野口博司、小泉剛、吉田雅夫、サー・ジェームズ・ゴールウェイ、エドワード・ベケット、スーザン・ミラン、トレヴァー・ワイなどの諸氏に師事。特にゴールウェイ氏には数少ない弟子の1人として教えを受ける。

1986年デビューCD発売以降、ソロ活動に加え全国主要オーケストラとの共演、ロリン・マゼール指揮、ピッツバーグ響、ロンドン室内、チェコ・プラハ管、ドイツ室内管、ベルリン室内管、ルーマニア室内管、イ・ムジチ合奏団、ヴェネツィア室内合奏団等の海外楽団との共演を行う。これまでに13枚のCDを発表。

2005年日伊でリリースしたセルフ・プロデュースCD「Luce～ヴェネツィアの光と夢～」が大好評を博し、06年には両国でのデビュー20周年記念ツアーを成功させた。08年熱い要望によって86年のデビュー盤以来キングレコードから出版したCD9枚が相次いでデジタル・リマスタリングによって完全復刻発売。11年にはデビュー25周年を迎え、セルフ・プロデュースCD第2弾「Anthology～愛のアンソロジー～」やアルソ出版より初の楽譜集を発売した他、各地での記念コンサートを成功させた。

笹久保 伸

Shin Sasakubo, Guitar  
(ギター)



フォルクローレから現代音楽までを、独自の世界観で表現する唯一無二のギタリスト。幼少よりクラシック・ギターを学び数多くのコンクールで受賞の後、2004～07年

ペルーへ留学。アンデス音楽と人々の生活から多くを学ぶとともに、イタリア、ドイツ、ギリシャ、ブルガリア、アルゼンチン等で国際的に演奏。南米音楽から、前衛的な現代作品までがレパートリー。「秩父前衛派」を組織し、音楽や詩の活動も展開。CDは13枚発売。作曲家の高橋悠治、杉山洋一、S.Bussotti、C.Domeniconi、E.Olaveらに新作を委嘱し、数多くの作品の世界初演を行っている。秩父市在住。

西江辰郎

Tatsuo Nishie, Violin  
(ヴァイオリン)



桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コース修了後、スイスで研鑽を積む。辰巳明子、故T.ヴァルガの両氏に師事。全日本学生音楽コンクール第1位他受賞歴多数。

01年弱冠24歳で仙台フィルコンサートマスターに就任。05年より新日本フィルのコンサートマスター。ソロでは、チェコ室内フィル、オーケストラT.ヴァルガ他と共演。09年アールガウ響のソリストに抜擢されチューリッヒのトーンハレで協奏曲デビュー。室内楽では、02年に結成したセレーノ弦楽四重奏団が高く評価されている。使用楽器はSantino Lavazza 1764年製。

加藤昌則

Masanori Kato, Compose & Piano  
(作曲・ピアノ)



東京藝術大学作曲科首席卒業。03年ウィーンデビュー。スロヴァキア・フィル東京公演で初演された「スロヴァキアン・ラブソディ」は金聖響指揮・東響にて録音され、またプラティスラバでも演奏された。

他にオペラ「ヤマタノオロチ」や神奈川フィル定期で初演され東京オペラシティの10周年ガラ公演にて再演された「刻の里標石」など注目作を発表し続けている。ピアニストとしても定評があり、多くのソリストから指名を受けている。

Duo × Duet. (デュオ&デュエット)



柴田真由美 (メゾ・ソプラノ)  
高木太郎 (テノール)  
北門郁子 (ヴァイオリン)  
服部慶子 (ピアノ)

東京藝術大学、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学で共に研鑽を積み、現在はヨーロッパを拠点に活躍する4名のソリストたちによるアンサンブル。

レパートリーはバロックから近現代まで、またソロからデュオ(楽器による二重奏)、デュエット(歌による二重唱)や四重奏までと多彩である。

『愛と哀』 楽器と声で奏でるアンサンブル

- ・ E.W. エルガー 「愛の挨拶」
- ・ F.B. メンデルスゾーン 「歌の翼に」
- ・ F. リスト 「愛の夢」
- ・ G. フォーレ 「夢の後に」 他

◎ 横瀬小学校かしの木合唱団

- ・ ふるさと
- ・ 雪の祭り 他

◎ 横瀬中学校吹奏楽部

～ Popular Music World ～

◎ 横瀬コーラスサークル

- ・ 花は咲く 他